

八戸警察署の重点路線・重点地区（令和6年1月～6月）

重点路線(地区)	指 定 理 由
1 国道45号	過去3年上半期の人身事故発件数が119件で、管内の路線別で最も多い。 重傷事故の発生件数が7件で、管内の路線別で最も多い。
2 中央地区	過去3年上半期の人身事故発生件数が101件で、管内の交番別で3番目に多い。 横断歩行者等妨害等に起因する人身事故の発生件数が12件で、管内の交番別で2番目に多い。
3 みなと白銀地区	過去3年上半期の人身事故発生件数が128件で、管内の交番別で最も多い。 速度超過に起因する人身事故や横断歩行者等妨害等に起因する人身事故の発生が多い。
4 類家地区	過去3年上半期の人身事故発生件数が97件で、管内の交番別で4番目に多い。 一時停止違反に起因する人身事故の発生件数が11件で、管内の交番別で2番目に多い。
5 駅前地区	過去3年上半期の重傷事故発生件数が8件で、管内の交番別で3番目に多い。 車道幅員の広い市道が多く、危険認知速度が高めの傾向がある。
6 下長地区	過去3年上半期の人身事故発生件数が127件で、管内の交番別で2番目に多い。 信号無視や一時停止違反に起因する事故の発生が多く、危険認知速度も高めの傾向がある。
7 売市地区	過去3年上半期の人身事故発生件数が83件で、管内の交番別で2番目に多い。 一時停止違反に起因する人身事故の発生件数が13件で、管内の交番別で最も多い。

※ 重点路線・重点地区以外の場所であっても、取締りを実施することがあります。

八戸警察署の交通指導取締り方針（令和6年1月～6月）

重点路線(地区)	重点的に取締りを実施する違反種別							
	速度超過	信号無視	一時不停止	横断歩行者妨害	飲酒運転	携帯電話・シートベルト	自転車	駐車禁止
1 国道45号	○	○				○		
2 中央地区		○	○		○	○		○
3 みなと白銀地区	○	○		○		○	○	
4 類家地区	○	○	○	○		○		
5 駅前地区	○			○	○	○		
6 下長地区	○	○	○	○		○		
7 売市地区	○			○		○		

※ 重点指定されていない違反種別についても、取締りを実施することがあります。